

平成28年度 東京藝術大学大学院美術研究科 (修士課程・第Ⅱ期)

入学者選抜試験(漆芸・筆答試験)

試験日 平成28年2月13日(土) 10:00~12:00

受験番号

問題1 別紙写真(1)~(15)を、60文字以上で説明しなさい。

(1)


(2)


(3)


(4)


受験番号

(5)


(6)


(7)


(8)


受験番号

(9)


(10)


(11)


(12)


受験番号

(13)


(14)


(15)


問題1 写真 (1)~(5)

十一面観音像

出典 日本の美術7 乾漆仏

発行 至文堂

(1)

秀衡系酒上「鶴文」

出典 秀衡椀 P97

発行 美術書出版 株式会社芸艸堂

(3)

尾形光琳 燕子花図屏風

出典 光琳デザイン P34, (36)

発行 株式会社淡交社

部分  
(4)

赤色漆塗櫛

出典 特別展わかさのうるしぬり

—うるしぬり 6,000年— 作品番号1

発行 福井県若狭歴史民俗資料館

(2)

初音の蒔絵調度

出典 初音の蒔絵調度 徳川美術館品抄

31 硯箱部分

発行 徳川美術館

部分  
(5)

問題1 写真 (6)~(10)

根来塗 瓶子  
出典 朱漆「根来」  
—中世に咲いた華 no003  
発行 株式会社 目の眼

(6)

松田権六 蒔絵螺鈿有職文飾箱  
出典 人間国宝松田権六の世界 図1-23  
発行 毎日新聞社

(8)

赤漆文櫨木厨子  
出典 正倉院北倉 no34  
発行者 朝日新聞社

(9)

玉虫厨子  
出典 日本の美術 6  
漆工 (原始古代編) 第11 図  
発行 至文堂

部分  
(7)

蒔絵サンペト・ペテルスブルク風景図プラーク  
出典 栄光のオランダ絵画と日本 no163  
発行 朝日新聞社文化企画局大阪企画部

(10)



問題1 写真 (11)~(15)

HIS 花鳥蒔絵螺鈿聖龕

出典 美術館へ行こう 漆の器を知る  
P97-96

発行 株式会社新潮社

(11)

山崎覚太郎 空 (部分)

出典 山崎覚太郎作品集 no28  
発行 光琳社出版株式会社

部分 (14)

沢千鳥蒔絵螺鈿小唐櫃

出典 蒔絵1 no29  
発行 中央公論社

(12)

蝶牡丹蒔絵螺鈿手箱

出典 蒔絵1 no55  
発行 中央公論社

(15)

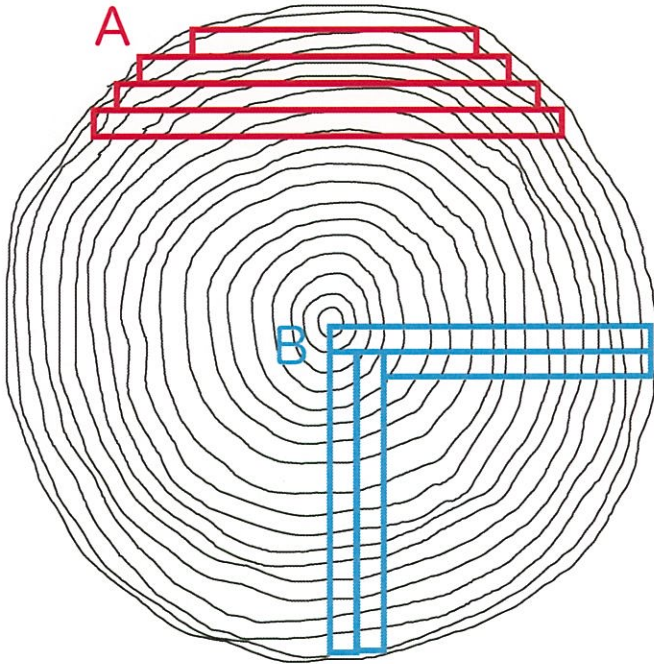
漆掻き道具

出典 漆かき職人の1年 p19  
発行 日本うるし掻き技術保存会

(13)

受験番号

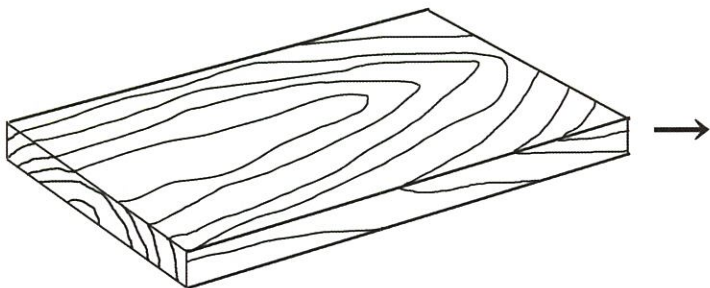
問題2 (1) 下図の、木材の木取りの名称を ( ) に記入しなさい。



A ( )

B ( )

(2) 下図の材料が、木材の不均等な伸縮によって変形する例を枠内に描きなさい。





受験番号

問題3 荒味漆から絵漆をつくるまでの工程を 200 文字以上で説明しなさい。


問題4 次の漆芸に関する用語について、漢字で( )内に記入し60文字以上で説明しなさい。

(1)うるみうるし ( )


(2) ついきん ( )


(3) そく ( )


(4) ぞんせい ( )


(5) しゅんけいぬり ( )


平成 28 年度 東京藝術大学大学院美術研究科 (修士課程・第Ⅱ期)  
入学者選抜試験 (漆芸・実技試験)

試験日 平成 28 年 2 月 13 日 (土) 13:00~17:00

受験番号

問題 与えられたモチーフの魚(ノドグロ)と貝(ハマグリ)を漆パネルに構成し、  
表現しなさい。

条件 ・モチーフを加工しない事

・用意された用具と材料、下記に記した持参用具以外は使用しないこと

【持参用具】鉛筆、消しゴム、鉛筆削り用ナイフ

蒔絵筆各種3本、溜刷毛(大、小)、ヘラ(大、小)

※試験終了後に各自使用した用具及び材料を片付けなさい。